

学校給食費について



秋山 幸子 議員



質問.. 本年3月定例会で「学校給食費の補助終了の影響及び給食全般に関するアンケート」の結果、保護者の8割が「影響があった」との報告がありました。市では、給食費無償化は県知事の公約でもあり、国や県の動向を注視していくと答弁がありました。したが、その後の進捗状況を伺います。

答弁.. 県教育委員会による「学

校給食費に係る公費負担等状況調査」が、県内市町を対象に実施され、県はこの調査結果を基に、必要に応じた市町へのヒアリング等を行い、令和8年度の対応を決定していく見通しといたします。本市では、市町の負担については慎重に検討していただくよう県に要望していきます。さらに、全国市長会から国に対して「学校給食の無償化に関する

意見」が提出され、その中で無償化の検討にあたっては、全国各地の自治体においても格差なく取り組める仕組みとすること、栄養の確保や地域の特性を生かした学校給食の質が損なわれないこと、費用は全額国費とし、食材にかかる地域の価格水準や価格変動による影響を踏まえた仕組みとすること、自治体の意見を十分に踏まえることなどが盛り込まれています。

一般質問



大塚 正義 議員



明治のナイチンゲールと称された本市出身「天関和さん」をモチーフにした2026年NHK連続テレビ小説「風、薫る」について

質問.. 案内板の増設や、明治の色彩を色濃く残す路地裏等の整備を行う計画があるか伺います。

答弁.. 大関和と大関家などをプロモーションするにあたり、戦略的に黒羽地区の案内看板を増設するか検討しているところです。また、路地裏等の整備については、今後の検討課題とします。

質問.. 益子焼は幕末期に黒羽藩の専売品として保護奨励された

陶器であり、また、殖産事業として援助していた歴史もあります。今年の春の益子陶器市は、8日間の来場者数が約30万人でした。益子町の人口は約2万人です。日本遺産認定5周年を迎えた益子焼の力を借り、黒羽田町や黒羽向町の路地を利用し、本市観光の起爆剤になるコラボイベント等を企画してはいかがでしょうか伺います。

答弁.. 益子焼とのコラボイベントについては、今年の芭蕉の郷くろばね紫陽花まつりにミニ陶器市として出店される予定になっていきます。そのつながりで、今回の「風、薫る」等の企画を一緒にできないか、呼びかけていきたいと考えています。